

COMMUNICATION

Pickup社員



藤田・池田・石田・上原



CONTENTS

◆ 第3回 中特ダチョウ倶楽部

◆ 廃棄物法令レポート

◆ 新入社員紹介

◆ お客様紹介 山口県周南港湾管理事務所様

◆ エコフェスin 周南24時間マラソンに参加!!

◆ クイズコーナー

ごあいさつ



中特グループ CEO
橋本 ふくみ

皆さん、お楽しみ様です。

私は、昨年より「山口県産業労働懇話会」の委員として役割を頂いております。

本会の目的は、「労働経済が国際化する中で、特に山口県の中小企業労働関係の安定、経済基盤の確立等、体質強化の必要があること」と鑑み、県内の労使関係者が一堂に会し、共通の基盤に立つて、山口県産業労働問題の諸課題について広く意見を交換し、相互の理解を深めるとともに、県への提言を通じて、山口県産業の振興と労働の生活向上を図ること」とあります。

この役目を頂いたのがきっかけとなり、私もいよいよ本気で「働き方改革」について考えることとな

りました。

生産労働人口が年々減少していくわが国において、女性の社会進出を加速させるには一体どうしたらよいかと相談されることもこの頃は多くあります。その度に、男性の理解がなければ、女性がいくら望んでも実現しないのではないかとお答えしていました。

しかし、この問題は思った以上に根深く、わが国の経済の歴史から考えていく必要があると気づきました。

ライフネット生命の創業者の出口治朗さんは、私が大変尊敬している経営者のお一人です。

出口さんは、高度成長期に確立された「製造業の工場モデル」を変えなければ日本の未来はないと

断言されています。ここで言う工場モデルとは、人口が増える→大量生産→長時間労働というモデルです。

作れば売れる時代ですから、ど根性ありき、遅くまで頑張つてとにかくたくさん作ることが最重要課題だったのです。毎日お父さんは疲れ切つて帰宅するので、家のとまで頭が回らない。そのカバーをするのがお母さんの役目。お父さんのケアは勿論のこと、子供のことや家事、親戚づきあいやご近所づきあい、そして何よりお父さんの両親のことも全てがお母さんの仕事だったのです。ですから専業主婦のための配偶者控除という制度が必要だったわけです。

では、現在はどうかというと、主流だった製造業は減少し、7割以上がサービス業だそうです。一概には言えませんが、あの高度成長期の頃に比べて随分と労働環境も改善され、また様々な家電も登場する中、家事の合理化も進みました。AIやIOTが加速すれば更に時間に余裕が生まれるはずですよ。

また、現在7割を占めるサービス業というのはアイデアが勝負で

す。中特グループにおいても、廃棄物収集運搬業はサービス業であると捉え、皆さんご存知のように、女性の感性を最大限に発揮しながら日々革新しているところです。

サービス業のメインユーザーは女性と言われていますから、女性の感性が社会に不可欠であり、その感性を引き出せる企業が今後生き残っていくのでしょうか。

中特グループでは、男性が育児参加しやすい雇用環境づくりに積極的に取り組む「やまぐちイクメン応援企業」の登録をしています。これは、もちろん男性社員のためでもあります。私は男性社員のパートナーのキャリアも摘ませたくないという思いも持っているからです。仕事を取るか家庭を取るかなどのナンセンスな議論はしてほしくありません。

近い将来に人生100年時代がやってきます。長く生きるといふことは、長く働くことに他なりません。そのために今をどうするかをこれから皆さんと共に考えて行きたいと思っております。



株式会社藤井興業 代表取締役 平岡仙吉

平成29年11月17日(金)、中特グループ(株)藤井興業の平岡仙吉社長が「創立60周年記念・快適な環境づくり山口県大会」にて「生活環境改善事業功労者」として山口県知事表彰を受賞しました。

この表彰は、公益社団法人・山口

「生活環境改善事業功労者表彰」 受賞

県快適環境づくり連合会が主催したもので、清掃・環境美化、リサイクル等の活動実践、組織の育成指導及び生活環境改善事業において顕著な功績のある個人及び団体を知事表彰するものです。

昨年の夏、周南市内の工場の大きな浄化槽を修理する際、連日の炎天下の中4時間以上槽の中に入り続けたそうです。長靴やヘルメット、防護服を着ての業務、作業が終わって長靴をひっくり返すとコップに入った水くらい沢山の汗がこぼれる程の環境だったそうです。

平岡社長によれば、「やり始めた業務は、責任を持ってやり遂げなければならぬ。社員たちには任された仕事をやり遂げて欲しい。私もそれを曲げる訳にはいかない。」のだそうです。現場主義を貫く平岡社長がこの度受賞されたことは、グループ社員一同たいへん嬉しいことです。



新

CSR 検定

[企業の社会的責任×社会対応力]

企業や組織が「社会対応力」を身につけ、その価値を向上させるために、すべての社会人がCSRの基礎を理解することが必要です。ISO26000の発行、SDGsの採択といったCSRにかかわる世界の動きとその背景を知り、CSRの知見を広め、リテラシーを高めることが求められています。[新] CSR検定は、多くの方にCSRについてより深く理解いただくことを目的に実施しています。

3級
第7回試験

2級
第3回試験

2018年
4月22日(日)午前10時

お申し込み期間/2018年1月15日(月)～3月22日(木)

詳細/ www.csr-today.biz 山口会場: 中特グループ

共催/株式会社オルタナ、一般社団法人CSR経営者フォーラム、日本財団CANPANプロジェクト

お問
合わせ先

[新] CSR 検定サポート事務局(株式会社オルタナ)
〒153-0041 東京都目黒区駒場1-26-10-304

URL: www.csr-today.biz
mail: kentei@alterna.co.jp



エコフェス
in

周南24時間リレーマラソンに参加!!



平成 29 年 9 月 23 日（土）に毎年恒例のエコフェスを開催いたしました。今年はなんと周南陸上競技場で行われる周南 24 時間リレーマラソンとタイアップして大幅にスケールアップしました。

もともと中特グループでは、第 1 回大会から第 13 回大会までの 13 年間、毎年、周南 24 時間リレーマラソンにランナーとして参加しており、15 人でタスキを繋いでいく中でチームワークを深めてきました。残念ながら、同大会が一昨年の 13 回大会で終了してしまうことになってしまい、意気消沈していました。しかしながら、主催者が変わって復活するということを知り、何か私たちが恩返しが出来ないかと考えたところ、エコフェスを同会場で行い、大会を盛り上げようという結論に至りました。

実行委員の方々も快く迎えて下さり、さらには徳山大学の学生の方たちも力を合わせて頂き、今までにない、エコフェスとなったのではないかと思います。

私自身もエコフェスのリーダーとして、また、24 時間リレーマラソンの実行委員会として大変貴重な経験をさせて頂きました。

当日も、リサイクル工作やフリーマーケットや縁日コーナー等、沢山の方々が足を運んでくださり、目標としていた来場者数 1,000 人を達成することが出来ました。今年も 24 時間リレーマラソンは開催予定です。私たちもさらに進化したエコフェスを展開していきたいと思っておりますので、ご期待下さい。

CS 営業部 主任 藤田 晃大





第8回

こどもっちゃ! 商店街に参加!!



平成 29 年 11 月 23 日 (木・祝) に第 8 回こどもっちゃ! 商店街に参加しました。

“こどもっちゃ! 商店街” とは、「こどもの夢と主体性を育むまちづくり」を目的とした就業体験イベントです。様々な企業が参加しているので、子どもたちはたくさんの仕事を体験することができます。中特グループでは、“商店街ごみゼロ大作戦!” と称して、子どもたちに会場内のゴミの回収と回収したゴミの分別を体験してもらいました。

手作りの段ボールパッカー車でゴミの回収へ向かい、ステーションに帰ってからは大変な分別作業! …ですが、普段分別を行っている吉本興業のスタッフ顔負けの速さでどんどんゴミを捌いていく姿は、まさに必殺仕事人!! あっという間に商店街がきれいになりました。

しっかり分別してくれたので、最後に“分別マイスター認定証”を贈呈! 分別マイスターとして、これからもしっかり分別してくれることに期待しています(^^)

ポータルハートサービス事業部 河内 七彩



寒い中会場へご来場いただいた皆様、ありがとうございました!
来年参加する際にはまたパワーアップした企画にしたいと思うので、ぜひ中特グループのブースへお越しください!

第3回

恋するレナちゃん

中特ダチョウ倶楽部

レナちゃん



性別：女の子

性格は、人見知りで、大人しく、遠くから目で追って、目が合うと目をそらすと言った感じのシャイな子です。



名前：レナ 愛称：レナちゃん

今回はダチョウのレナちゃんを紹介をさせていただきます。

ダチョウは目が大きくMサイズ位の鶏の卵の大きさ程あるそうですが、レナちゃんの目は特に大きいです。

更に卵も大きく、通常のはきは1.5～1.8kg位ですが、最大で2.1kgの卵を産んでくれたことがあります。

レナちゃんの卵はアレプロテクト(ハウスダストスプレー)になります。





左：トミー 右：レナ

同部屋のトミー（女の子のダチョウ）に良くつつかれています、トミーには何故か敵わない様です。いつか、仕返しをしたかったのでしょうか。トミーが卵を産んでる最中、言わば無抵抗状態の時に、今だとばかりにトミーをつついていました。

そんな お茶目な一面もあり、何故か最近レナちゃんに異変が、恋をした模様です。お相手は頼澤社員！

大きな目をハートにして、頼様〜♡ 状態です。

あまり積極的ではなかったのですが、ちゃんと駆け引きしたり、大胆な行動も取る様になり、見ている私の方が恥ずかしくなる事もあります。

お互い独身なので、これから愛を育んで頂けたら嬉しく思います。(笑)



『廃棄物法令レポート』

Report

平成29年11月14日から12月13日にかけて、環境省から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令案等に対する意見の募集（パブリックコメント）」が行われました。

本稿執筆時点では、パブリックコメントの募集結果及び具体的な政令等の改正内容が公表されていませんが、実際の改正内容が改正案から大幅に変わることがないのが通例ですので、以下、改正案をベースにして、法律改正時には規定されていないかつ平成29年改正の詳細を見ていくことにします。

廃棄物処理法の平成29年改正自体には、実務に大きな影響を及ぼす内容はほとんどありませんでしたが、今回、廃棄物処理法施行規則改正の部分で、地味ながら、産業廃棄物処理企業にとって業務量の減少につながりそうな朗報があります。

それは、「電子マニフェストの報告期限」です。法令では、「産業廃棄物の処理終了後3日以内に報告」としか規定されていないため、例えば、年末ギリギリの12月29日に中間処理が終わった場合、12月29日から3日後の、翌年の元旦までに電子マニフェスト上で処理終了日の報告をする必要があります。皆様の中にも、電子マニフェストの情報を入力するただけに元旦から一人

で休日出勤した経験のある方が多数いらっしゃるものと思われます。

平成10年の電子マニフェスト制度創設以降、この報告期限に関する厳しい制限はずっと維持されてきましたが、今回、廃棄物処理法施行規則のその報告期限に関する部分を改正する予定と、先述したパブリックコメント募集の際に、環境省は明らかにしています。

具体的には、

『法第12条の5第1項の環境省令で定める期間は、3日（日曜日、土曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、1月2日、同月3日及び12月29日から同月31日までの日を除く。』とすることとする。』と書かれていますので、これまでの「天変地異や年末年始も一切関係なく問答無用の3日以内」だったところが、「土日祝日及び年末年始を除く3日以内」と、日本の労働環境に即した現実的な内容へと変わる予定です。

先の例で言うと、12月29日に中間処理が終わった産業廃棄物については、12月29日から1月3日までは報告期限の3日から除外されますので、1月4日から起算をして3日目の1月6日までに報告すれば良いということになります。

本来なら、20年前から土曜日には銀行や役所が閉まるのが当たり前になっている以上、平成8年の電子マニフェスト開始時から、「土日祝日及び年末年始を除く3日以内に報告」と規定するのが当然だったと言えます。

ただし、この部分に関する改正の施行日は、「平成31（2019）年4月1日から」と予定されていますので、それまでは今までどおりの「問答無用の3日以内」という運用を続ける必要があります。

その他、「電子マニフェストが義務づけられる排出事業者」は、「前々年度の特別管理産業廃棄物発生量が年間50トン以上の事業所がある事業者」であることが示されています。この電子マニフェスト義務付けに関する法令改正の施行日は、平成32年（2020）年4月1日からの予定です。つまり、平成30年度に特別管理産業廃棄物を年間50トン以上発生させた排出事業者

者は、平成32年度から電子マニフェストの導入義務が課されることとなります。

また、事業所が日本国内に多数存在する場合でも、全事業所の特別管理産業廃棄物発生量を合算するわけではなく、「年間50トン以上の特別管理産業廃棄物を発生させた事業所」のみに電子マニフェストが義務化される模様です。

今回取り上げた、「電子マニフェストの報告期限」と「電子マニフェストが義務づけられる排出事業者」以外の法令改正の施行日は、平成30（2018）年4月1日からの予定です。

パブリックコメント募集の際には、「2以上の事業者による産業廃棄物の処理に係る特例」「有害使用済機器の保管等」「産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る適正処理困難通知」の詳細も公開されましたが、こちらは届出や申請内容の詳細を規定したに過ぎず、産業廃棄物処理企業には実務的な影響がほぼ無い項目ですので、解説は省略します。



行政書士エース環境法務事務所代表
行政書士 尾上雅典先生

中特グループ法務顧問。許認可申請の代行といった単なる行政書士業務に止まらず、廃棄物処理企業の経営基盤確立のため、従業員教育、法務相談など、廃棄物処理企業に特化したサービスを提供されている。

その他、業界誌への寄稿、排出事業者向けのセミナー・講演、廃棄物管理状況の監査など、廃棄物処理企業以外に関係者にも廃棄物の適切な処理を進めていただくべく、精力的に啓発・教育活動も展開中。

Visitor Introduction

～ お客様紹介 ～



山口県周南港湾管理事務所 様



周南港湾管理事務所は晴海(魚市場の近く)に位置した徳山下松港を管理する山口県の出先機関です。その管理範囲はとても広く、西は戸田から大津島・笠戸島の一部を経て東は光井までの海域と、コンビナート等が立地する海に面した陸域の一部(海岸保全区域)を管理しています。「管理する海域面積はなんと全国5位!!の広さ」です。

管理内容も非常に多岐にわたって、管理海域の漂流物の回収依頼等にはじまり、岸壁・防波堤・護岸・上屋(倉庫)や荷役機械等の整備・維持管理はもちろんのことですが、施設(岸壁・上屋・野積場・荷役機械等)の利用料金の徴収や利用者間の調整なども行っております。最近では、ご記憶に新しいかと思いますが、ヒアリ調査(継続中)も行いました。



徳山下松港は、グローバル企業が数多く立地し、国内外船が行き交う非常に活気ある港です。ただ長年にわたって解決されないのが、“人工ごみ”問題です。当事務所としても注意看板やセンサーライトを設置したり、警察への巡回依頼など、色々と策を講じて参りましたが、なかなか無くならないのが現状です。

現在、「瀬戸内の海を美しくする会」主催のもと、多くの地元企業・団体が参加され、漁港も含めて海底までの清掃活動がボランティアで行われています。当事務所も何回か参加させていただいていますが、時には腹立たしく思うような不法投棄の現場を目にすることがあります。ただ、10数年以上前の状況と比較しますと格段に環境は改善されているように感じます。これも一重にこういった地道な活動が功を奏したものと、この場をお借りしてではありますが、心から感謝する次第です。



埠頭にも大きな収集コンテナを設置して、人工ゴミの収集を行っています。今年度はその回収と処分を、ご縁のありました中特グループさんをお願いしているところです。今後とも活気あるキレイな港づくりに皆様のご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。

Message

山口県周南港湾管理事務所 所長 坂本 匡規 様

中特グループ様には毎年一般廃棄物・産業廃棄物の処理でお世話になっております。我々建設・建築業従事者を動脈産業とするなら、廃棄物処理従事者は静脈産業ということになります。このバランスも絶妙で、どちらが欠けてもインフラ整備はできません。特に昨今では人口減少により、維持管理の業務が中心となつていますが、それでも廃棄物は

必ずと言って良いほど発生します。港湾事業においても、発生した廃棄物が中間処理され、リサイクルされることは大変ありがたいと思っています。中特グループ様が優良認定も取得され、安心して廃棄物処理をお願いすることができます。

今後とも、ますますの御発展と社員の皆様のご健勝を心より祈念しております。

この人に聞く！



中特グループを長く支えてくださっているベテラン社員さんを紹介するコーナー「この人に聞く！」の第10弾です。

宮村俊一郎さん

今回は、ゲームの知識は社内一！で猫好きと言えばこの人・・・
(株)吉本興業ポータルハートサービス事業部の宮村俊一郎さんにインタビューしました。

Q1.入社されて何年ですか？

約20年近くになります。

Q2.入社のきっかけは？

前職を辞めてハローワークで「パッカー車の運転手募集」を見つけました。

パッカー運転手って聞いたことないなあと思ったのと、運転できなくてもOKとなっていたので、やってみたいと思い応募しました。

Q3.普段どんな作業されていますか？

入社する前は、ごみステーションを回って回収するだけの作業と思っていましたが、実際入社すると、それだけではなくて、会社さんやお店などの回収をしています。

Q4.昔と今ではどこが違いますか？

以前は、現場作業をする人は外での作業だけという感じでしたが、今では皆がパソコンを華麗に使いこなしています。

Q5.今までに印象に残った作業はどんなことですか？

一番は、通称ごみ屋敷と呼ばれる場所の作業です。新聞紙で埋め尽くされた所を歩いたら、ズボッと床が抜けたことがあります。「なんかヤバイ」と思った時にはすでに遅かったです(T_T)きっと床が腐っていたのだと思います・・・他に作業していた仲間に大爆笑されました。

(めっちゃめちゃ危険じゃないですかあ・・・私達だったら大怪我しますよ)

Q6.長い間頑張れる秘訣は？

周りの仲間の人柄のおかげだと思います。年齢が近い人たちも多く、居心地がいいので長く頑張れました。

それと中学の時に陸上部に所属しており、新入生対象の部活紹介の時に顧問の先生が「陸上部に入部して、速く走れるようになった人がいます。皆も頑張れば速く走れるようになる」と言われていたのを聞いた時に、今まで頑張ってきて良かったなあという思いと、これからも頑張ろうという気持ちになりました。努力し、頑

張れば出来ないことも出来るようになるという経験が心の支えになっています。だからこそ今まで長く続けられたのだと思います。

Q7.30年後どうなっていたいですか？時間があれば何がしたいですか？

大好きな猫を飼って、ゆっくり、のんびり過ごしたいですね。

(猫ちゃん好きですね～噂は聞いていますよ♪何匹飼いたいですか？)

猫は、4～5匹が理想です。とにかく猫が大好きなので囲まれて暮らしたいです。

(他にやってみたいことなどありますか？)

時間があれば、大型バイクの免許を取ったり、旅行にも行きたいです。

(旅行はどこに行きたいですか？)

遠くに行くよりも近県に行きたいかも・・・

(広島とか？)

そうですね、広島にも行きたいですし、九州にも行きたいです。

(人生100年の時代だから、何でも叶えられますよ(笑))

Q8.趣味は・・・もちろんゲームですよね？

ゲーム好きですね～♪♪

(ゲームに関しては社内一じゃないかと聞いていますよ～、結構持っていますか？)

あれや、これや・・・色々持っています。(嬉しそうにニヤリ(^^))
一時期カード集めにも、はまったことがあります。レアカードなどあり、結構奥が深いんですよ。

それと最近ではFacebookに「いいね！」を押すのが楽しいです(^^)

中特グループのFacebook、ポータルハートサービスのFacebook、ANGブログなどたくさんの情報があって見応えがあります。皆さんもぜひ、見て頂き「いいね！」を押して頂けると嬉しいですね♪

(中特グループを宜しく願います!!)

Q9.最後に一言

自分が若い時は、先輩の作業を見て覚えたり、何回もイメージしてルートを覚えたりしていました。若い人たちも、ベテランの先輩の仕事をよく見て僕も一緒に成長していきたいです。

ベテランと言われる年数ですが、まだまだ運転は未熟だと思うので、腕を磨いて運転のプロを目指したいです。



(インタビュー：(株)中特ホールディングス総務管理部 鶴本・坂本)

活動報告



周南市櫛ヶ浜漁港ボランティアに 加しました

8月5日(土)に「瀬戸内の海を美しくする会」主催で行われた、周南市櫛ヶ浜漁港岸壁・海底清掃・稚魚放流ボランティア(アクアソーシャルフェス)に中特グループ社員が参加しました。

海岸に落ちているごみの回収・分別や、ダイバーさんが海に潜り海底から引き揚げたごみの回収を行いました。また、ヒラメの稚魚の放流も行いました。



中特グループ親睦会主催の懇親会を 開催しました

8月10日(木)に中特グループ親睦会主催の懇親会を開催しました。ビアガーデンで美味しい食事やお酒を堪能しつつ、親睦を深めました。



2017年度中特グループ事業発展 計画発表会開催

9月2日(土)に2017年度 中特グループ事業発展計画発表会を遠石会館にて開催いたしました。「2016年度総括 及び 中特グループ未来地図」の発表、2017年度各社目標・方針・重点施策の発表が行われました。

発表会後は懇親会で個人表彰を行い、その後ビンゴゲーム・カラオケなど、とても楽しい時を過ごしました。



周南市大津島漁港清掃ボランティア に参加しました

9月9日(土)に「瀬戸内の海を美しくする会」主催で行われた、周南市大津島漁港清掃ボランティアに中特グループ社員が参加しました。海岸のごみや、海から引き揚げられたごみの回収を行いました。



徳山下松港光地区 島田埠頭岸壁・海 底清掃ボランティアに参加しました

9月30日(土)に「瀬戸内の海を美しくする会」主催で行われた、徳山下松港光地区 島田埠頭岸壁・海底清掃ボランティアに参加しました。

港に捨てられたたばこの吸い殻や空き缶などを拾いました。

またダイバーの方が海底に沈んだごみをロープでくくりつけ、協力して引っ張りあげました。



CSR講演会「森摂氏が語るCSR 基本知識と最新動向」を開催 しました

10月4日(水)に環境・CSRにフォーカスした日本唯一の情報誌「オルタナ」の編集長 森摂様をお迎えし、講演会『森摂氏が語るCSR』基本知識と最新動向を『新動向』を開催し、多くのお客様にご来場いただきました。



ふるさと納税返礼品にポータルハ ートサービスの商品が追加されました

9月に周南市のふるさと納税返礼品にポータルハートサービスの商品が追加されました。(ふるさと納税とは、「発展を願う」「応援したい」自治体(都道府県や市区町村)に贈る寄附金のこと、収入などで決まる限度内なら、寄附額から原則2,000円を引いた額が所得税・住民税から控除さ

れるうえ寄附のお礼として返礼品を
いただけます(自治体によって異なり
ます)。

㈱リライフが優良産廃処理業者の認定を受けました

7月18日(火)このたびは㈱リライフ
が優良産廃処理業者の認定を受けま
した。

(優良産廃処理業者認定制度とは、
通常の許可基準よりも厳しい基準に
適合した優良な産廃処理業者を、都
道府県・政令市が審査して認定する
制度です。)

中特グループ親睦会主催で日帰り旅行へ行きました

10月14日(土)に中特グループ親睦
会主催で福岡県のテーマパーク「ス
ペースワールド」へ日帰り旅行へ行
きました。社員のご家族も参加し、
アトラクションを楽しみながら親睦
を深めました。



小学校にて環境出前授業をおこないました

㈱吉本興業が、9月7日(木)に福
川小学校、9月8日(金)に櫛ヶ浜小学
校、9月15日(金)に菊川小学校、11月
9日(木)に今宿小学校にて環境出前
授業をおこないました。分別ゲームや
パッカー車への積み込み体験をしてい
だきました。授業を通して一人でも多
くの方が、リサイクルに対する関心や知識
を身につけていただけたらと思います。



女性分科会を開催しました

10月30日(月)・31日(火)7社包括
業務提携「ROSE」の女性分科会を



中特ホールディングスで開催しました。

リライフの工場見学や、意見交
換・情報共有を行いました。



「産業廃棄物排出事業者レベルアップセミナー」及び「現場合同ミーティング」が開催されました

11月21日(火)に(社)山口県産業廃
棄物協会主催で「産業廃棄物排出事
業者レベルアップセミナー」及び「現場合
同ミーティング」が開催されました。

中特グループが見学先に選ばれ、約
30名の方が視察にいらつしました。



「2017無事故・無違反コンテスト150」を3年連続達成しました。

㈱中特ホールディングスの6名が県
の「2017無事故・無違反コンテスト
150」を3年連続達成しました。
〔無事故・無違反コンテスト〕とは、県
内のドライバーを対象にチームを編成
し、150日間
の無事故・無違
反を目指すこと
により、交通安
全意識・マナーの
向上、交通事故
防止を目的とし
ています。



徳山冬のツリーまつりでごみ拾いボランティアを行いました

12月23日(土)に徳山冬のツリーまつ
りにてごみ拾いボランティア活動を行
いました。

4つのルートに分かれ、社員のご家
族も参加しごみ拾いを行いました。





部署紹介



ホス

HOSグループ (House & Office Service)

ポータルハートサービスの中でご家庭や飲食店の水回りのサービスをご紹介します。

1 排水管清掃

排水設備の流れが急に悪くなった、ポコポコと音が出てきたと違和感を感じたことはありませんか？排水管内には普段目が届かない為、油のかたまりやゴミ等が停滞もしくは付着し詰まりや排水不良の原因となります。ご依頼いただければ排水管内の汚れを高圧洗浄により徹底洗浄致します。また管内カメラにて排水システムの点検診断・検査も行っています。

2 トイレやその他管の詰まり解消

突然トイレが流れなくなったり、お風呂場の水が抜けなくなった時はポータルハートサービスにご連絡ください。24時間365日対応致します。

PHSフリーダイヤル 0120-105-568

3 グリーストラップ

店舗内のグリーストラップの清掃を定期的に行っていますか？トラップには油汚れや、ゴミが蓄積しています。そのまま放置しておくと悪臭の発生や、害虫が発生します。更には排水管の逆流を引き起こす原因となります。専用車両で汚泥の引き抜きと清掃をさせていただきます。



新入社員紹介



(株)吉本興業
ポータルハートサービス事業部
野村 尚之

去年の9月に入社致しました。日々のトレーニングで培った力を活かし向上心を持って前向きに仕事に励みたいと思いますので、よろしくお願いします。



(株)リライフ
リサイクル事業部
リサイクルグループ
吉田 龍平

去年の11月に入社しました。まだ研修中ではありますが、先輩方に多くの事を教わりながら一日でも早く戦力になれるよう、一生懸命業務に取り組みます。



中国特殊(株)
エコ事業部
eクリーニンググループ
梅本 貴史

12月に入社致しました。向上心を持って仕事に励み、地域社会へ貢献していきたいと思えます。料理が得意です。得意料理は、肉じゃがです。



中国特殊(株)
エコ事業部
eクリーニンググループ
白政 直

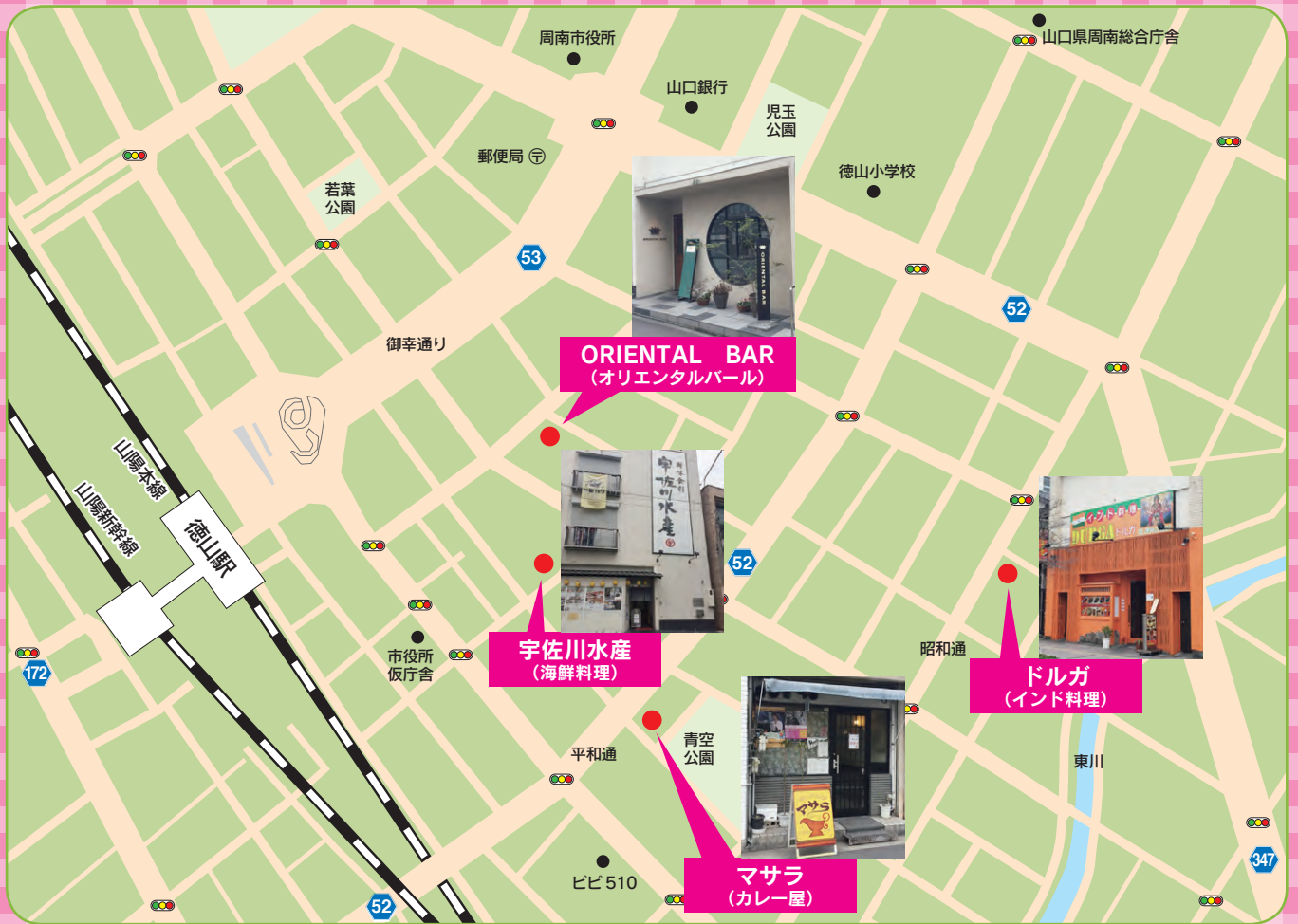
10月に入社しました。お客様から中特に頼んで良かったと思われる様に、出来ることから少しずつ積み重ねて作業していきます。よろしくお願いします！

新コーナー

中特グループの営業スタッフがおすすめするランチ

ランチマップシリーズ

vol.1



肉料理が好きなんだけどいつもは無いみたい。お店の人気NO.1 はナシゴレンです



CS 営業部 古賀

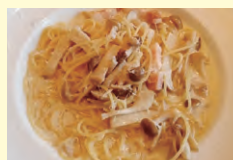
ORIENTAL BAR

(オリエンタルバル)

周南市新町 1-43-2

TEL 0834-22-0026 ㊟なし

パスタ、ナシゴレン ¥1,000-



毎週でも通いたくなるおいしさ。カツカレーがNO.1 です



CS 営業部 藤田

マサラ (カレー)

周南市平和通 2-28

TEL 0834-22-3831 ㊟不定休

カツカレー

(サラダ付き) ¥800-



遠方からのお客様が来られた時に良く使わせて頂いています。個室なのも良いですね



企画広報室 上原

宇佐川水産 (海鮮料理)

周南市 若宮町 2-28

TEL 0834-22-3060 ㊟日曜日

海鮮丼

(コーヒー付き) ¥1,100-



ディープセットはボリューム満点おススメです♡



CS 営業部 古賀

ドルガ (インド料理)

周南市昭和通 1 丁目 20-5

TEL 0834-22-2322 ㊟なし

ディープセット ¥1,500-



写真提供先 周南経済新聞



2017年4月に㈱リライフに入社しました峰岡佑樹です。
私の趣味や好きなことに、映画鑑賞、ツーリング、旅行や株取引等々たくさんあります。
その中でも一番長く濃く付き合っているのが、絵を描くことです。
小学生の頃は「絵描きになる!」とか、高校生の頃には「漫画家になる!」とか、将来の夢を語っていました。(言うだけ



株式会社リライフ
再資源化グループ

峰岡 佑樹



で漫画を描いたことは一度もありません。

ひとたび絵を描き始めると、時間が経つのを忘れ食事の後回しにして熱中します。

描くことが楽しすぎて、寝る間を惜しんで机にかじりついてた時期もありました。

こうして絵を描いていたからこそ得られた、貴重な経験や出会いが多くあります。

今の嫁さんも絵や美術が好きなので、共通の趣味として話はずみ、仲が良くなりました。

この『絵』という趣味を老後まで続けていけるよう、これからも描きたいときに描きたいものを描きたいように描いていきたいです。

絵には描いた人の性格や人柄、心理状態がうつると言われていますが、どうでしょうか。

嫁さんには「見た目と違って面白い印象」と言われます。

私のこの絵をみて、いつもの私とは違う一面や、生き生きとした気持ちを感じてもらえれば幸いです。



●クイズの答え

ポ○タルハ○トサ○ビス

○の中に文字を入れてください。

●何かお困り事はございませんか？

●中特グループへの一言メッセージ

編集後記



この度初めてコミュニケーション（社内報）の作成をお手伝いさせていただきました。

今までは、読んだり、お客様へ配布することがほとんどだったのですが、この度初めて作る側の苦労を感じました。

まずはページ、構成の割り振りをして、各々の記事を書いて頂く担当決めをしてお願いをしていくのですが、皆さんが大変忙しいなか快くご協力頂きありがとうございます。

今後お手伝いすることが増えると思いますので、社内外の方に楽しんで読んで頂き、中特グループの今と付加価値をしっかりと伝えて参ります。

企画広報室 上原



前回SDGsについて触れましたが、その活動の一つとしてフェアトレードがあります。（フェアトレードはSDGsの17の目標のうち8つの目標の達成に寄与するといわれています）最近では「フェアトレード製品」が店頭に並ぶ事が多くなり、購入する機会も増えて来ました。

ここで改めて「フェアトレード製品」を購入することが何故大切なのかを考えてみたいと思います。そもそも、フェア（＝公平）なトレード（＝売買取引・貿易）という事ですから、双方がHAPPYな関係である事が条件です。しかし、途上国では、劣悪な環境の中で十分な生活が出来ない程の安い賃金で雇う、児童を労働者として働かせ教育の機会を奪う、などがあるのも事実です。これらを防止し、させないのがフェアトレードの考え方です。

ですから、消費者である私たちも、安いだけで物を買うのは考えなければなりません。もちろん、安価な物全てがそうだとはいならず、価格を下げるための企業努力は当然行っているはずです。しかし、場合によってはその裏側をよく考える必要があるのではないかと思います。そんな事を深く考えさせられる動

画がありましたので、ぜひご覧ください。

皆さんも、フェアトレード製品を購入する事で、世界規模で取り組んでいるSDGsの活動に参加しましょう！

株式会社吉本興業 代表取締役 吉本妙子

（動画）

「安さには裏がある。招かざるホームデリバリー」

<http://tabi-labo.com/281329/home-delivery-service>



国際認証ラベル



国際フェアトレード認証ラベルは、その原料が生産されてから、輸出入、加工、製造工程を経て「国際フェアトレード認証製品」として完成品となるまでの全過程で、国際フェアトレードラベル機構（Fairtrade International）が定めた国際フェアトレード基準が守られている事を証明するラベルです。

http://www.wakachiai.com/fairtrade/about_fairtrade/



クイズコーナー!!

中特グループでは周南市を中心に皆さんの生活のお困り事の解決をお手伝いするサービスを提供しています。
0120-105-568のフリーダイヤルにお電話いただだけで以下の項目のサービスのご相談をさせて頂いています。

- ・不用品のお片付け
- ・遺品整理
- ・ゴミ屋敷お片付け
- ・水回りのトラブル解決
- ・清掃
- ・お家の見守りサービス
- ・事業系一廃の収集運搬



これらのサービスを提供させて頂いている
中特グループのサービスを
「ポータルハートサオビス」と言います。
ヒントOには同じ文字が入ります。

正解者の中から3名様に
「1,000円のクオカード」をプレゼント!!

ハガキに、答え・住所・氏名・電話番号・「中特グループへの一言メッセージ」他を記入し、ポストに投函して下さい。お待ちしております！
※4月30日到着分まで対象とさせていただきます。※正解は中特グループHPにてご確認ください。※お客様より頂いた個人情報は他の目的には一切使用しません。

郵便はがき



料金受取人払郵便

徳山局承認

622

差出有効期間
平成31年8月
31日まで

7458790

周南市大字久米3078-1

(株)中特ホールディングス
クイズコーナー係 行



ふりなが	
氏 名	
住 所	〒
電話番号	

※お客様より頂いた個人情報は他の目的には一切使用しません。